



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 (株)アルバック 上場取引所 東
 コード番号 6728 URL <https://www.ulvac.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩下 節生
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 IR部長 (氏名) 梅田 彰 TEL 0467-89-2033
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（国内機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	83,835	△13.3	5,849	△30.3	6,032	△39.4	4,542	△41.7
2020年6月期第2四半期	96,749	△17.2	8,396	△45.8	9,949	△39.2	7,787	△30.7

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 5,719百万円 (△35.1%) 2020年6月期第2四半期 8,815百万円 (286.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	92.22	—
2020年6月期第2四半期	158.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	280,499	162,094	55.5
2020年6月期	282,350	161,093	54.6

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 155,762百万円 2020年6月期 154,253百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	—	—	80.00	80.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	△11.0	15,000	△6.0	16,000	△11.4	10,000	△7.1	203.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	49,355,938株	2020年6月期	49,355,938株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	106,808株	2020年6月期	108,718株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	49,248,211株	2020年6月期2Q	49,280,791株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	12
(1) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	2020年6月期第2四半期 連結累計期間	2021年6月期第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	71,984	90,962	26.4%
売上高	96,749	83,835	△13.3%
営業利益	8,396	5,849	△30.3%
経常利益	9,949	6,032	△39.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	7,787	4,542	△41.7%

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの世界的流行の影響により制限を受けた経済活動の段階的な再開や各国の経済対策により持ち直しの動きがみられますが、感染再拡大や米中貿易摩擦など先行き不透明感は拭いきれておりません。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界においては、5Gの普及に伴うスマート社会実現に向けた投資に加え、コロナ禍のリモートワークや巣ごもり需要に対応した投資など活発化の動きがみられます。中国ではエレクトロニクス分野の国産化に向けた投資の動きが活発化してきております。フラットパネルディスプレイ(FPD)業界においては、液晶から有機ELにシフトする中で、有機ELパネルの大型基板量産開発への取組みがみられますが、液晶パネル投資の大型商談が一段落するなど一時的な調整局面にあります。

このような状況において、当第2四半期連結累計期間につきましては、受注高は909億62百万円(前年同期比189億78百万円(26.4%)増)、売上高は838億35百万円(同129億14百万円(13.3%)減)となりました。また、損益につきましては、営業利益は58億49百万円(同25億47百万円(30.3%)減)、経常利益は60億32百万円(同39億17百万円(39.4%)減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、45億42百万円(同32億45百万円(41.7%)減)となりました。

当社は世界各地で事業を展開しており、新型コロナウイルスの世界規模での拡大に伴う各地への移動制限などにより、当社グループの事業に一部影響が出ておりますが、状況に応じて必要な対策を講じることでその影響の最小化に努めております。

セグメントの業績は次のとおりです。

「真空機器事業」

(単位：百万円)

	2020年6月期第2四半期 連結累計期間	2021年6月期第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	56,026	75,589	34.9%
売上高	81,191	69,014	△15.0%
営業利益	7,231	5,574	△22.9%

真空機器事業を品目別に見ますと次のとおりです。

(FPD及びPV製造装置)

FPD製造装置は、スマートフォン用有機ELパネル投資や大型液晶パネル投資により、受注高は前年同期を上回りました。売上高は前期の受注高減少の影響により前年同期を下回りました。

(半導体及び電子部品製造装置)

半導体関連は、メモリ向け・ロジック向けともに堅調に推移、電子部品関連はパワーデバイスやオプトデバイス等の投資が活発化し、中国のエレクトロニクス国産化に向けた商談も活発化するなど、受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

(コンポーネント)

コンポーネント関連は、半導体電子関連を中心に回復の動きがみられ、真空ポンプ、計測機器などが寄与しましたが、自動車関連投資停滞の影響などにより、受注高、売上高ともに前年同期を下回りました。

(一般産業用装置)

自動車部品製造用真空熱処理炉や高機能磁石製造装置、漏れ検査装置、医療用凍結真空乾燥装置などが寄与し、受注高、売上高ともに前年同期並みとなりました。

その結果、真空機器事業の受注高は755億89百万円、受注残高は694億36百万円、売上高は690億14百万円となり、55億74百万円の営業利益となりました。

「真空応用事業」

(単位：百万円)

	2020年6月期第2四半期 連結累計期間	2021年6月期第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	15,958	15,373	△3.7%
売上高	15,558	14,821	△4.7%
営業利益	1,121	822	△26.7%

真空応用事業を品目別に見ますと次のとおりです。

(材料)

主にFPD用スパッタリングターゲットを中心に受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期並みとなりました。

(その他)

高精細、高機能ディスプレイ向けマスクブランクス関連や表面分析機器関連が減少し、受注高、売上高ともに前年同期を下回りました。

その結果、真空応用事業の受注高は153億73百万円、受注残高は56億66百万円、売上高は148億21百万円となり、8億22百万円の営業利益となりました。

なお、上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

前連結会計年度末に比べ、18億51百万円減少となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が39億61百万円、投資有価証券が7億16百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が26億58百万円増加したことなどによります。

(負債)

前連結会計年度末に比べ、28億52百万円減少となりました。主な要因は、短期借入金が18億13百万円、支払手形及び買掛金が4億69百万円それぞれ減少したことなどによります。

(純資産)

前連結会計年度末に比べ、10億円増加となりました。主な要因は、その他の包括利益累計額が9億9百万円、利益剰余金が5億93百万円それぞれ増加したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益、減価償却費、売上債権の減少、前受金の増加などのプラス要因に対し、たな卸資産の増加、仕入債務の減少などのマイナス要因により、112億70百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形及び無形固定資産の取得による支出などにより、28億35百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の減少、配当金の支払などにより、66億71百万円の支出となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、25億78百万円増加し、805億26百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の業績予想につきましては、前回公表値(2020年8月11日)の見通しを変えておりません。

(注) 本資料に記載の業績見通しならびに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき作成されたものです。世界経済情勢、半導体・電子部品・FPD・原材料などの市況、設備投資の動向、急速な技術革新への対応、為替レートの変動など様々な要因により、実際の業績・成果等はこれらの見通し・将来予測と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,694	83,353
受取手形及び売掛金	66,702	62,740
商品及び製品	3,883	4,021
仕掛品	21,004	21,220
原材料及び貯蔵品	10,217	10,141
その他	6,903	6,440
貸倒引当金	△419	△348
流動資産合計	188,985	187,568
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,115	28,731
機械装置及び運搬具(純額)	19,312	17,852
工具、器具及び備品(純額)	1,638	1,531
土地	8,344	8,197
リース資産(純額)	2,567	2,778
建設仮勘定	4,213	5,597
有形固定資産合計	65,189	64,685
無形固定資産		
リース資産	53	44
ソフトウェア	973	1,291
その他	2,251	2,076
無形固定資産合計	3,278	3,410
投資その他の資産		
投資有価証券	11,869	11,153
繰延税金資産	6,108	6,921
その他	9,343	8,131
貸倒引当金	△2,422	△1,370
投資その他の資産合計	24,898	24,836
固定資産合計	93,365	92,931
資産合計	282,350	280,499

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,439	30,970
短期借入金	11,266	9,453
リース債務	666	658
未払法人税等	1,340	1,485
前受金	11,569	12,023
賞与引当金	2,686	3,125
役員賞与引当金	372	180
製品保証引当金	1,672	1,219
受注損失引当金	1,323	1,330
その他	9,952	8,769
流動負債合計	72,285	69,212
固定負債		
長期借入金	38,577	38,809
リース債務	1,999	2,234
繰延税金負債	27	12
退職給付に係る負債	7,363	7,175
役員株式給付引当金	156	169
資産除去債務	402	404
その他	447	389
固定負債合計	48,972	49,192
負債合計	121,256	118,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,873	20,873
資本剰余金	3,912	3,912
利益剰余金	126,571	127,165
自己株式	△349	△343
株主資本合計	151,007	151,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,301	4,570
為替換算調整勘定	△572	943
退職給付に係る調整累計額	△1,482	△1,358
その他の包括利益累計額合計	3,246	4,155
非支配株主持分	6,840	6,332
純資産合計	161,093	162,094
負債純資産合計	282,350	280,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	96,749	83,835
売上原価	71,088	60,516
売上総利益	25,661	23,319
販売費及び一般管理費	17,266	17,470
営業利益	8,396	5,849
営業外収益		
受取利息	96	91
受取配当金	343	353
持分法による投資利益	248	298
その他	1,504	1,066
営業外収益合計	2,191	1,809
営業外費用		
支払利息	181	266
新型コロナウイルス感染症対応費用	—	504
その他	457	856
営業外費用合計	638	1,626
経常利益	9,949	6,032
特別利益		
投資有価証券売却益	3,261	—
固定資産売却益	—	52
特別利益合計	3,261	52
特別損失		
減損損失	60	—
特別損失合計	60	—
税金等調整前四半期純利益	13,150	6,084
法人税、住民税及び事業税	2,931	1,963
過年度法人税等	618	—
法人税等調整額	1,342	△545
法人税等合計	4,892	1,418
四半期純利益	8,258	4,666
非支配株主に帰属する四半期純利益	471	124
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,787	4,542

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	8,258	4,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36	△738
為替換算調整勘定	542	1,557
退職給付に係る調整額	111	124
持分法適用会社に対する持分相当額	△61	109
その他の包括利益合計	556	1,053
四半期包括利益	8,815	5,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,293	5,451
非支配株主に係る四半期包括利益	522	268

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,150	6,084
減価償却費	3,845	4,065
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,416	△1,177
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	427
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△91	△14
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△75	—
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	5	13
製品保証引当金の増減額(△は減少)	91	△464
受注損失引当金の増減額(△は減少)	68	7
受取利息及び受取配当金	△439	△444
支払利息	181	266
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,261	—
固定資産売却損益(△は益)	—	△52
売上債権の増減額(△は増加)	4,543	4,643
たな卸資産の増減額(△は増加)	△345	△195
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,221	△1,573
前受金の増減額(△は減少)	△3,383	173
未払消費税等の増減額(△は減少)	△712	19
その他	3,655	1,002
小計	13,586	12,779
利息及び配当金の受取額	577	497
利息の支払額	△203	△271
法人税等の支払額	△4,214	△1,735
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,746	11,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,364	△2,373
定期預金の払戻による収入	3,014	2,327
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,660	△3,152
有形及び無形固定資産の売却による収入	87	283
投資有価証券の売却による収入	3,371	—
その他	△80	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	369	△2,835
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,177	△177
長期借入れによる収入	23,300	3,700
長期借入金の返済による支出	△3,949	△5,013
配当金の支払額	△5,169	△3,941
自己株式の取得による支出	△0	△1
その他	△1,024	△1,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,980	△6,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	337	814
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,432	2,578
現金及び現金同等物の期首残高	55,859	77,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	76,291	80,526

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	真空機器事業	真空応用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	81,191	15,558	96,749	—	96,749
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,652	678	2,331	△2,331	—
計	82,843	16,236	99,080	△2,331	96,749
セグメント利益	7,231	1,121	8,352	44	8,396

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年7月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	真空機器事業	真空応用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	69,014	14,821	83,835	—	83,835
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,602	799	2,401	△2,401	—
計	70,616	15,620	86,237	△2,401	83,835
セグメント利益	5,574	822	6,396	△546	5,849

(注)1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
真空機器事業	69,014	85.0
真空応用事業	14,821	95.3
合計	83,835	86.7

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 真空機器事業の主な品目別販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりです。

品目	当第2四半期連結累計期間	
	販売高(百万円)	割合(%)
FPD及びPV製造装置	24,521	35.5
半導体及び電子部品製造装置	22,594	32.8
コンポーネント	12,647	18.3
一般産業用装置	9,252	13.4
計	69,014	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 真空応用事業の主な品目別販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりです。

品目	当第2四半期連結累計期間	
	販売高(百万円)	割合(%)
材料	7,199	48.6
その他	7,622	51.4
計	14,821	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。